



校報

第84号

六栗市立

はりま一宮小学校

学校教育目標

「こころ豊かにたくましく
自ら学ぶ児童の育成」

本年度のテーマ

子どもが主体的に学ぶ
学校文化の創造

豊かな生涯学習への第一歩

自ら学ぶ力を育てる

はりま一宮小 学習指導部

酷暑と呼ばれた過酷な夏の時期を乗り越え、朝夜のひんやりとした冷気や虫の音が心地よく感じられる頃となりました。

九月二十七日の秋季運動会では、地域の皆様や保護者の皆様からの温かいご声援、多くの激励をいただきましたこと、厚くお礼申し上げます。「踊ろう！走ろう！応援しよう！輝く笑顔 それが はりまっ子」のスローガンのもと、力いっぱい練習に取り組み、互いに支え合って演技を仕上げ、自身やチーム全体の力を高めながら本番を成功させることができました。天候や気候の変化が大きく、水分をとったり、身体を冷やしたりしながら自分で体調や体力を管理していくことも求められ、様々な場面で考えながら行動することが必要になりました。「自分たちで運動会をつくりあげよう！」「自分たちで主体的な取組や、粘り強く行動した毎日の努力が実を結び、子どもたちにとって大きな自信、財産となったと実感しました。あらためてご家庭や地域の皆様のご支援に感謝いたします。

児童が主体となる学校行事が行えるよう六年生では、学級会や児童会活動などを通して話し合っ決定する時間を大切に、「私たちの学校」という意識の向上をめざして

集団づくりをしています。話し合い活動を通して集団に対して高めたい力は、良好な合意形成をはかることではなく、①自己決定②自己存在感③共感的な人間関係の三つです。「自分はこうしたい」と考えをもつて伝える力と、それを受容し共感してくれる仲間が存在することができず。一人一人が生活や学習の場面で、自分で判断し、実行し、その言動に責任をもつという力につながります。これが「主体性」です。運動会に向けて、応援合戦を計画する際には、黙って事の顛末を見守るのではなく、「もつと良くなるために」と考え、積極的に自分の考えを伝え、進んで練習に励む六年生の姿が見られました。協力できる集団になってきています。学習にも、これらが活かされるのでなく、自分で考え、判断し、調整する力につながっています。また、主体的に学ぶ力は、自分を指導する力となり、将来の自己実現にもつながります。集団の中で良好な関係を築くことと、個人の学び方が密接に関係しています。

現代社会は日々変化し、私たちを取り巻く環境も目まぐるしく変わっていきます。これからの時代を生き抜く子どもたちにとって、知識そのもの以上に大切となるのが、「自ら学ぶ力」です。

本校では、子どもたちが自分で問いをもち、試行錯誤しながら個人思考を深め、学

びを進めていく「主体的な学習」を大切にしています。調べ学習や話し合い活動の中で、自分の考えをもち、整理して伝える。また、友だちの意見に耳を傾けながら、複数の物の見方や考え方といった新たな気づきを得ていく。教師は、そんな場面を日常の学習や生活、行事の中にたくさん用意しています。

このようにして身につけた「学び方」は、子どもたちが将来、社会に出てからも活かされる大きな力になります。また、新しいことを知りたい、分からないことを調べてみたいという意欲は、年齢を重ねてももち続けられる「生涯学習」の土台です。学ぶことは、単に知識を増やすためのものではありません。多くの側面や可能性を秘めています。ある時は困難な状況を自分自身で手探りで打開していく力となり、また、周囲の人の素晴らしさに気づき、自分自身を成長させ、より良い人生を築いていくための手段にもなり得ます。小学生の時期に、「どうやって学ぶのか」「何のために学ぶのか」ということを体験を通して理解することは、

10月 行事予定

- 21日(火) 読書ボランティア
- 22日(水) 就学時健診 *12時下校(1・2年)
- 23日(木) しそ森林の探検隊(4年)
環境体験学習(3年)
- 24日(金) 理科おもしろ実験講座(5年)
- 27日(月) クラブ活動 環境体験学習(3年)
- 29日(水) 講師招聘算数科研究授業(3年)
*14時20分下校

11月

- 4日(火) 委員会活動
- 7日(金) 移動図書館(3・4年)
PTA常任理事会・理事会
- 10日(月) クラブ活動
- 14日(金) 県造形教育研究大会
*12時30分下校
- 18日(火) 父母と教職員の手をつなぐ映画会
読書ボランティア
- 21日(金) 見学旅行(1・2年)
- 30日(日) 園小中合同リサイクル活動



読書ボランティアの皆様

ありがとうございます

表現力の育成や、心の栄養に大切な「読み聞かせ」を、毎月読書ボランティアの方々に行っていただいています。その時々状況や、学年に応じて、バラエティに富んだ内容の本を選んでくださり、子どもたちにとって大切な時間となっています。本を読むことが好きな子どもが育っています。様々な作家の作品に触れ、その世界観を味わうことが、「こころに種をまくこと」につながっています。本当にありがとうございます。



今回の運動会の体験のように、子どもたちにとって大きな財産になるでしょう。今後も、子どもたちが学びに向かう喜びを感じ、自ら未来を切り拓いていこうと努力することができるよう教育活動を進めてまいります。